



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 OBARA GROUP株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6877 URL http://www.obara-g.com/
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)小原 康嗣
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室長 (氏名)飯高 成美 (TEL)046-271-2124
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	11,768	10.6	2,483	33.7	2,590	7.4	2,948	118.4
29年9月期第1四半期	10,641	△24.7	1,857	△35.2	2,411	△20.0	1,350	△21.5

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 3,982百万円(△14.7%) 29年9月期第1四半期 4,669百万円(193.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	161.19	154.48
29年9月期第1四半期	73.81	70.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	70,878	46,169	65.0
29年9月期	67,339	43,650	64.7

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 46,075百万円 29年9月期 43,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	30.00	—	80.00	110.00
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	40.00	—	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,600	12.7	4,750	15.7	4,850	7.3	4,400	53.4	240.56
通期	49,500	6.4	9,600	6.5	9,800	△0.9	8,000	26.5	437.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年9月期1Q	20,869,380株	29年9月期	20,869,380株
30年9月期1Q	2,578,785株	29年9月期	2,578,735株
30年9月期1Q	18,290,641株	29年9月期1Q	18,290,823株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 地域別販売状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年10月1日～平成29年12月31日)における世界経済は、アジア地域を始めとする新興国の景気拡大や、米国や欧州地域における回復基調の持続から、全体として緩やかな成長で推移しました。

我が国経済につきましては、個人消費の回復に足踏みが見られるものの、設備投資や工業生産が増加の動きを示すなど、緩やかな景気回復が続きました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、中国を中心としたアジア地域や米州地域などで、新モデル投入などによる設備投資が行われるとともに、生産活動についても堅調な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、先端製品を中心とした需給状況の好転を受け、設備投資及び生産活動での活発化の流れが顕著となりました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高117億68百万円(前年同期比10.6%増)、営業利益24億83百万円(前年同期比33.7%増)、経常利益25億90百万円(前年同期比7.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益18億28百万円が発生したことなどにより、29億48百万円(前年同期比118.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系・欧米系・アジア系自動車メーカーにおいて、中国を中心としたアジア地域や米州地域などで堅調な設備投資が行われ、世界各地の自動車生産は概ね高水準となりました。このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は83億91百万円(前年同期比3.5%増)、部門営業利益は20億14百万円(前年同期比7.8%増)となりました。

②平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、DRAMやフラッシュメモリーなど主要エレクトロニクス製品の堅調な販売動向を受け、取引先であるエレクトロニクス関連素材において、生産活動に加え、設備投資の回復が顕著となりました。このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は33億77百万円(前年同期比32.9%増)、部門営業利益は5億1百万円(前年同期は営業利益24百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は708億78百万円と、前連結会計年度末に比べて35億38百万円増加しました。有価証券が24億93百万円減少した一方、現金及び預金が37億16百万円、たな卸資産が19億29百万円増加したことなどによります。

負債は247億9百万円と、前連結会計年度末に比べて10億19百万円増加しました。前受金が7億17百万円、賞与引当金が3億74百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が7億27百万円、短期借入金が6億16百万円、その他流動負債が4億円、繰延税金負債が2億42百万円増加したことなどによります。

純資産は461億69百万円と、前連結会計年度末に比べて25億18百万円増加しました。利益剰余金が14億85百万円、為替が前期末より円安のため為替換算調整勘定が10億17百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、平成29年11月6日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,575	22,292
受取手形及び売掛金	17,281	18,032
有価証券	2,720	226
商品及び製品	5,420	6,221
仕掛品	2,807	3,377
原材料及び貯蔵品	3,020	3,578
その他	1,949	1,554
貸倒引当金	△653	△565
流動資産合計	51,121	54,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,681	7,612
土地	2,994	2,924
その他(純額)	1,607	1,752
有形固定資産合計	12,282	12,289
無形固定資産		
のれん	476	460
その他	723	729
無形固定資産合計	1,200	1,189
投資その他の資産		
投資有価証券	2,025	2,046
その他	761	686
貸倒引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	2,735	2,681
固定資産合計	16,217	16,160
資産合計	67,339	70,878

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,882	5,609
短期借入金	443	1,059
1年内返済予定の長期借入金	15	16
未払法人税等	1,032	1,133
前受金	3,986	3,269
賞与引当金	1,064	690
その他	1,400	1,801
流動負債合計	12,825	13,579
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	7,035	7,031
長期借入金	103	105
繰延税金負債	3,086	3,329
役員退職慰労引当金	115	118
退職給付に係る負債	343	355
その他	179	190
固定負債合計	10,863	11,129
負債合計	23,689	24,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
利益剰余金	46,591	48,076
自己株式	△7,785	△7,786
株主資本合計	40,731	42,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	556
為替換算調整勘定	2,285	3,303
その他の包括利益累計額合計	2,829	3,859
非支配株主持分	89	93
純資産合計	43,650	46,169
負債純資産合計	67,339	70,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	10,641	11,768
売上原価	7,101	7,573
売上総利益	3,539	4,195
販売費及び一般管理費	1,681	1,711
営業利益	1,857	2,483
営業外収益		
受取利息	51	74
受取配当金	10	12
為替差益	425	—
その他	78	38
営業外収益合計	565	125
営業外費用		
支払利息	4	5
為替差損	—	2
その他	7	10
営業外費用合計	11	18
経常利益	2,411	2,590
特別利益		
固定資産売却益	—	270
移転補償金	—	1,557
特別利益合計	—	1,828
特別損失		
固定資産除却損	—	12
特別損失合計	—	12
税金等調整前四半期純利益	2,411	4,405
法人税、住民税及び事業税	938	964
法人税等調整額	119	489
法人税等合計	1,058	1,454
四半期純利益	1,353	2,950
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,350	2,948

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,353	2,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	162	12
為替換算調整勘定	3,153	1,019
その他の包括利益合計	3,315	1,032
四半期包括利益	4,669	3,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,657	3,978
非支配株主に係る四半期包括利益	11	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,103	2,537	10,641	—	10,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	3	4	△4	—
計	8,104	2,541	10,645	△4	10,641
セグメント利益	1,869	24	1,894	△36	1,857

(注) 1 セグメント利益の調整額△36百万円には、セグメント間取引消去△4百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△32百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,390	3,377	11,768	—	11,768
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	0	△0	—
計	8,391	3,377	11,768	△0	11,768
セグメント利益	2,014	501	2,516	△32	2,483

(注) 1 セグメント利益の調整額△32百万円には、セグメント間取引消去△0百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△32百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は平成29年12月22日開催の取締役会において、株式会社プレテックの株式を取得し、子会社化することについて決議いたしました。これに基づき、同日付で株式譲渡契約を締結するとともに、平成30年1月15日に株式を取得しております。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社プレテック
事業の内容 精密洗浄装置の製造販売

② 企業結合を行った主な理由

株式会社プレテックは、昭和57年に設立され、精密洗浄機器の製造販売を手掛けております。シリコンウエーハ、フォトマスク及びその他精密部材の分野において、洗浄プロセス技術、超音波技術、設計及び組立技術に強みを有し、差別化された商品群をもとに十分な顧客基盤を備えております。

今般、多岐多様な情報処理のためエレクトロニクス製品の需要が増大しており、今後、更に成長することが見込まれています。当社の平面研磨装置関連事業及び株式会社プレテックにおいては、最先端の技術及び製品を顧客に提供していく必要があります。その観点から、技術基盤の強化を図りたいという両社のニーズが合致し、当社は株式会社プレテックを子会社化することといたしました。

③ 企業結合日

平成30年1月15日(株式取得日)

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

99.2%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したため。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	2,157百万円
取得原価		2,157百万円

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	7,380	+0.9
平面研磨装置関連事業	1,947	+66.3
合計	9,328	+9.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	9,581	+20.8	9,458	+57.0
平面研磨装置関連事業	5,049	+100.9	8,433	+96.4
合計	14,630	+40.1	17,891	+73.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	8,390	+3.5
平面研磨装置関連事業	3,377	+33.1
合計	11,768	+10.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	3,574	6,580	1,150	463	11,768	—	11,768
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,090	434	26	0	1,551	△1,551	—
計	4,664	7,014	1,176	463	13,319	△1,551	11,768
セグメント利益	797	1,525	165	67	2,556	△73	2,483

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。